



9月の予定

全 体

- 18日…敬老の日
- 22日…お彼岸・合同慰霊祭
- 27日…セレクトメニュー

養 護

- 12日…おやつ作り
- 18日…敬老会 (祝い弁当)
- 21日…誕生会
- 26日…外庭掃除

特 養

- 5日…紙芝居
 - 8日…風船バレー
 - 12日…輪投げ
 - 15日…お玉リレー
 - 18日…敬老会 (祝い弁当)
 - 19日…紙芝居
 - 26日…音楽体操・誕生会
- ユニット
- 18日…敬老会 (祝い弁当)
 - 26日…誕生会



デイサービス

- 発表会・ゲーム・敬老会
- 誕生会・みっちり体操
- 料理教室・作品展に向けての手工芸

園庭のブルーベリーでジャムを作りました！ 調理部

明照園園庭には数本のブルーベリーの木があります。今年は大きな実がなっていたので、毎日少しづつ取っては冷凍し数日かけて1kgの実を収穫することができました。せっかくなので朝食にパンを召し上げのご利用者様にいつものジャムとは違った味を楽しんで頂こうとブルーベリージャムを作り、提供させていただきました。

☆作り方:

ブルーベリーだけを鍋に入れて加熱します。ブルーベリーの水分が出るまで、木ベラで混ぜながら弱火で煮ます。水分が出て来たら強火に変えアクを取りながら煮ます。

20分ほど煮詰めたらブルーベリーの半分量の砂糖を加えて更に煮詰め、途中大さじ2杯程度のレモン汁を加えて自分の好みの硬さになるまで煮詰めて出来上がりです。

☆保存方法

保存瓶を熱湯に入れて沸騰させ、消毒します。瓶の中に水滴を残さないよう乾燥させます。長期保存の場合は、まず蓋を緩く締め、口より少し下までのお湯に瓶を入れて沸騰させ、中の空気を抜いてから蓋をキツク閉めて完成です。(岩下)



明照園だより

9月号



流し
そうめん
ダイサービス

ダイサービスでは、猛暑の夏を少しでも涼しく過ごしていただこうと、流しそうめんを24日～26日・28日～30日の期間で企画しました。

太い竹を二つに割り素麺を流してみると、予想以上のスピードで流れ思わず空振り。素早く素麺を掴むことが出来ず、「あー」「あよー」とにぎやかに声が飛び交い、皆さんとても楽しそうでした。三度、四度と繰り返しうちには上手になられ、スーッと流れ、パツと取って、パクッとお口の中へ。美味しい素麺をいただきました。これで今年の夏も乗り切れそうです。(坂本)



特別養老ホーム 金魚すくい

特養では、夏祭り気分を味わって頂くために金魚すくいを行いました。大きな容器に水を張り、おもちゃの金魚やスパーボール、銭湯などでよく見かけるアヒルのおもちゃ等を浮かべ、

ポイを片手に金魚すくいがスタートしました。

ポイが破けないように、そつとすくいますが、なかなか難しいようです。果敢にも金魚の何倍も大きいアヒルに挑戦するご利用者様もおられ、この時はやはり皆さん童心に戻って金魚すくいを楽しんでおられました。(福田)

二和養の白鳥さくらば様です！ ユニット型特養

ユニット型特養では、日中の活動の中で色塗りや本読みを行っています。色の塗り方もそれぞれで、始めに枠を取ってから丁寧に中を塗っていかれる方や、何色も使ってカラフルに塗られる方など様々です。皆さん一様に無言になられ真剣そのもので、時間を忘れるくらいに集中し取り組んでおられます。また、隣では読書に没頭され、職員の声かけにも気づかれない程でした。

読書の秋もすぐそこまで来てますね。職員で



ある私は、今年も食欲と睡眠の秋になりそうです。(笑)。(庵本)

精霊流し 養護老人ホーム

8月15日、今年も27名の方々の初盆供養を行いました。住職のご回向の後、ご利用者様が飾り付けをされた精霊船を明石の海岸まで運び、職員が腰まで浸かりながら船を沖へ向かって押し出しました。ご利用者様は手を合わせてお見送りされました。

精霊流しと言えば、歌手さだまさしさんの『精霊流し』の歌詞が思い浮かんできませんが、実話をもとに作られた曲だそうです。さだまさしさんの従兄が若くして水難事故で亡くなってしまい、その際に行われた精霊流しの光景をモチーフに故人の

恋人だった女性の心情を綴ったのが『精霊流し』だそうです。

明照園の精霊流しも、この一年間にお亡くなりになったご利用者様お一人おひとりを思い浮かべながら、心を込めて御浄土へとお送りさせていただきます。(松中)



充実した日々を送っていただけよう 支援します！ 明照園とも生き

ここ数年の私の楽しみは、木の採集をして歩くことです。前年の記憶を頼りに「この辺にあつたはず」と思い行ってみると、その木が伐採され切り株になっていたり、赤く枯れてしまっていることも珍しくなく、昨年と同じ風景を見られることは当たり前ではないという事に気づかされます。私達の人生も同じです。長い人生、思い悩み明日に希望が持たない辛い日々があるかもしれませんが、ある方が言っておられました。「いつまでも続くと思っている人生、私にもあなたにも限られた時間しかない。その残りの人生を悔いのないよう精一杯、楽しみ生きて行こうと思っている」前向きな姿勢に勇気を貰いました。

私も明照園のご利用者様に楽しく充実した日々を過ごして頂けるよう精一杯お手伝いしていきたいと思えます。(船津美)

ふれあい交流会は延期となりました。

秋晴れの候、ご家族の皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より、社会福祉法人明照園の提供する介護サービスにご理解と御協力を頂き誠にありがとうございます。

令和5年9月3日に開催を予定しておりました『ご利用者様・ご家族様のふれあい交流会』につきましては、天草地域でのコロナウイルス蔓延のため延期とさせて頂きました。今後の開催時期は感染状況を見ながら検討したいと考えております。開催日時が決まり次第、改めてお知らせ致します。(矢取 克)

